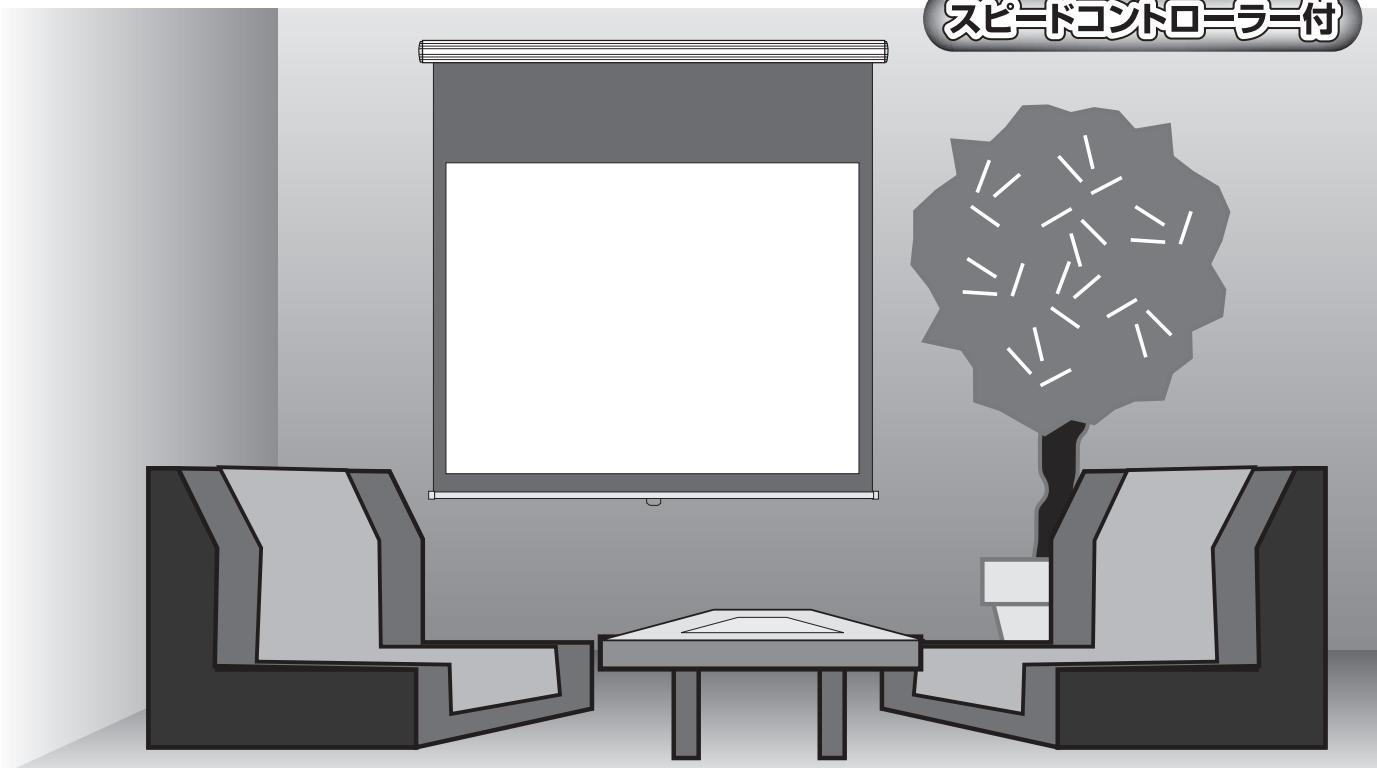


スプリング巻上式スクリーン(ケース入)

取扱説明書

ロータリーストップ &
スピードコントローラー付



このたびは当社スクリーンをお買い上げいただきありがとうございました。

ご使用の前に、本機の機能を十分生かしてご利用いただくために、この「取扱説明書」を最後までお読み下さい。お読みになった後は、いつでも見られる所に大切に保存して下さい。万一、ご使用中にわからないことや不具合が生じた時きっとお役にたちます。

ご使用の前に

絵表示について

この「取扱説明書」では、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読み下さい。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡やけがをするなど人身事故の原因となります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人けがをしたり周囲の家財に損害をあたえたりすることがあります。

絵表示の例



△記号は注意（警告を含む）をうながすことを表しています。

図の中に具体的な注意内容が描かれています。



○記号はしてはいけないことを表しています。

図の中に具体的な禁止内容が描かれています。



●記号はしなければならないことを表しています。

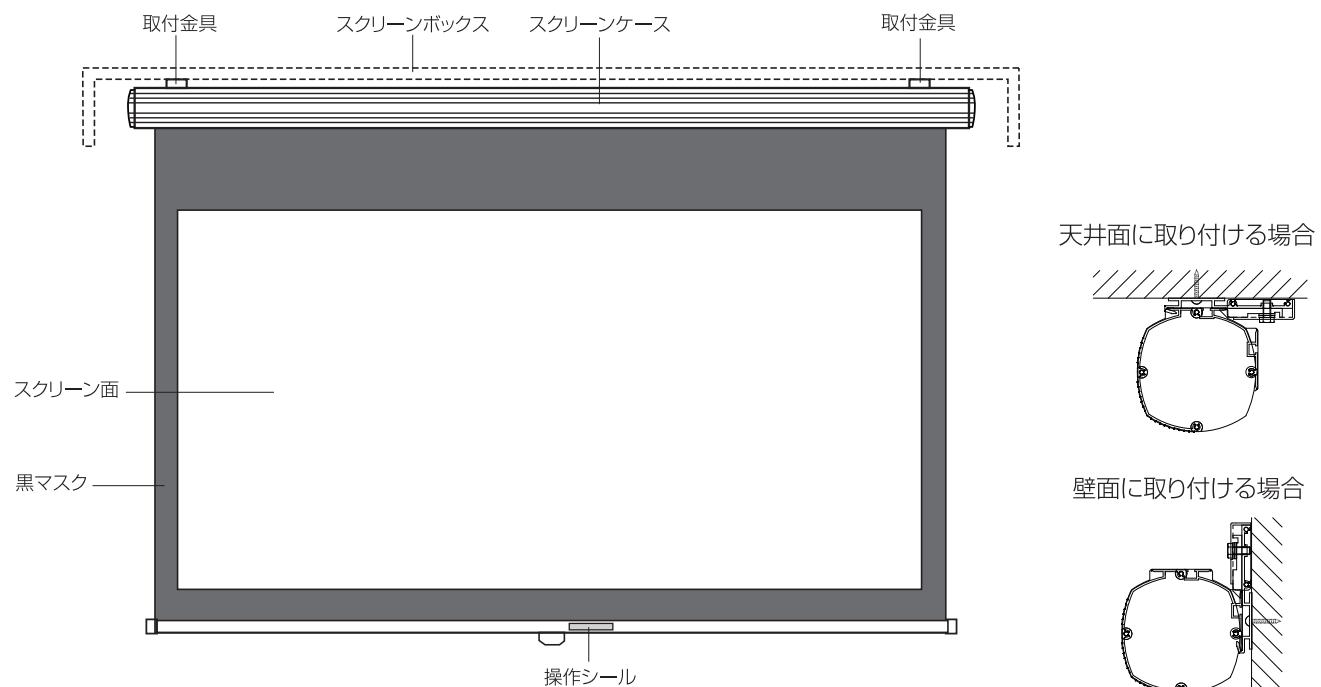
図の中に具体的な表示内容が描かれています。

	警告		・ストーブなど火器近くでは使用しないで下さい。 火災の原因になります。
--	-----------	--	--

		・スクリーンにぶらさがったり掲示物を掛けたりしないでください。
		・スクリーン昇降させる時は、周囲に人や障害物がないことを確認してから操作して下さい。
		・スクリーン生地の下端部にパイプが付いていますので、ぶつからないようにご注意下さい。
		・スクリーンを引き下げるときは、付属のフック棒をご使用下さい。

スクリーンの取付方法

本商品は工場出荷時に、調整済です。従って商品を分解しないで取り付けして下さい。

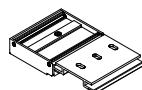


付属品

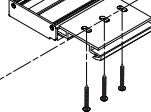
タッピングネジ…
6本～9本

取付金具
(壁・天井用)…2個～3個

フック棒…1本



フック棒ホルダ…1コ

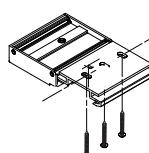


1 取り付け金具の設置(壁・天井用) 例 天井面取付の場合

取付金具のスライダーを固定しているM6ネジをすこし緩めて、スライダーがスムーズに動く事を確認して下さい。

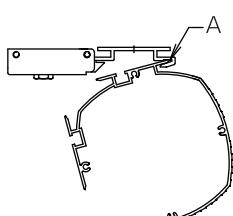
取付金具(壁・天井用)2～3個を平行度を出し、付属のタッピングネジでしっかりと固定する。

一直線に取り付けて下さい。

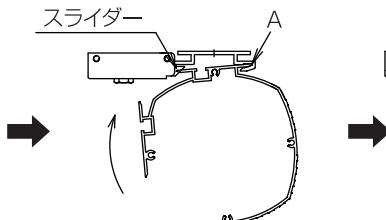


2 スクリーンの固定

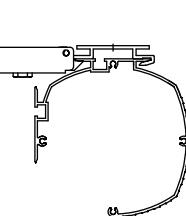
下記の順序でスクリーンケースを取り付けて下さい。



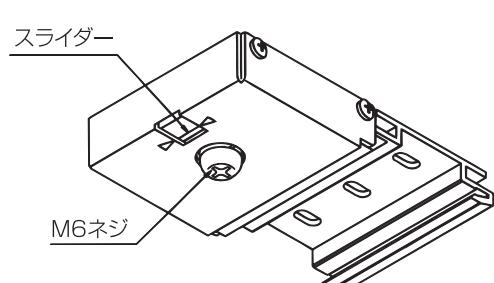
ケースを傾けながらケー
ス取付金具の内側(A部)
に押し当てる。



Aを支点にケースを上
げる(円弧の動き)。
スライダーがスムーズに
後退する事。



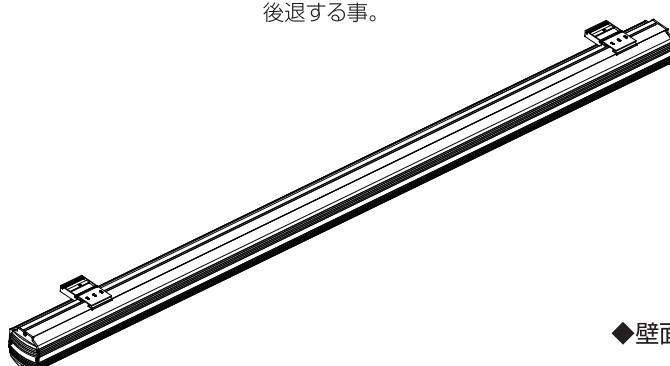
スライダーがバネの
力で戻る時、カチッと
音がするまで押し込む。



注：スライダーが△△マークの位置まで
スライドしているのを必ず確認して下
さい。

*スクリーンが脱落する危険があります。

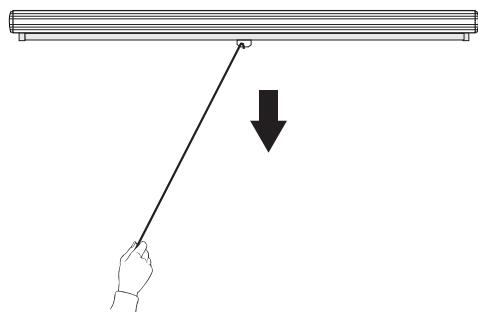
最後にM6ネジをしっかりと締め付け、
固定して下さい。



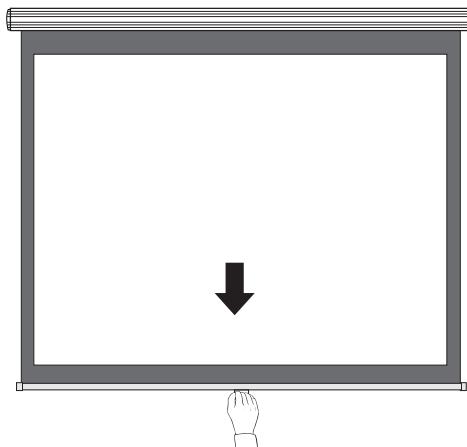
◆壁面に取り付ける場合も同じ順序で取り付けて下さい。

取り扱い上のご注意

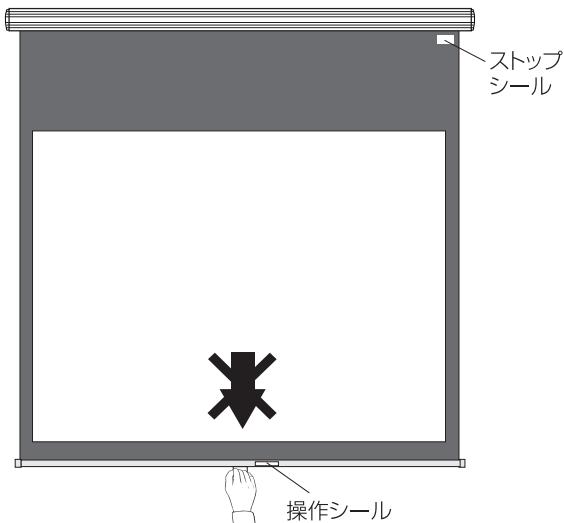
- 1 スクリーンを引き下げる時は、付属のフック棒を使用して下さい。



- 2 吊り下げ金具を持ってスクリーン面を希望の位置まで軽く引き下げる下さい。
スクリーンは任意の位置で止まります。

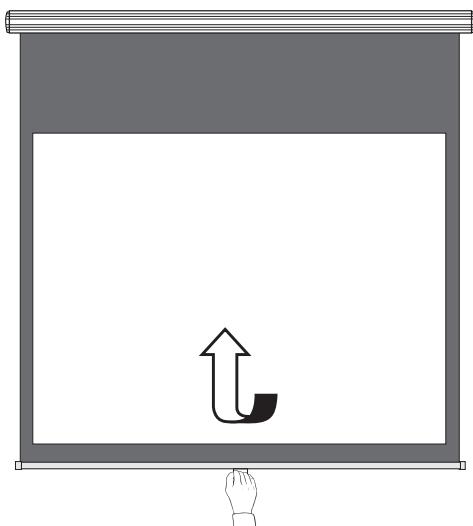


- 3 スクリーンの引き下げ限度を超して無理に引き下げないで下さい。(ストップシールが限界です)
限度を越して無理に引っ張りますと、スクリーン生地が芯のアルミローラーよりはがれて落下することがあります。



- 4 収納するときは、スクリーン下部の吊り下げ金具を持ってほんの少し下に引いて手を離して下さい。スクリーンはゆっくり収納されます。

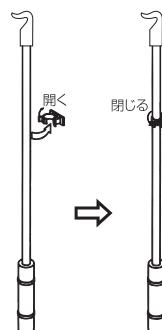
※注意 収納時に引きすぎるとその位置でロックがかかり、止まりますので少しだけ軽く引いて下さい。



- 5 分解、解体はしないで下さい。アルミローラーに巻き上げのためのスプリングが入っており、金具等が飛び出しがをする危険があります。

- 6 スクリーン生地の下端部のパイプに、ぶつからないようにご注意下さい。
また掲示物等他のものを吊り下げたりしないで下さい。

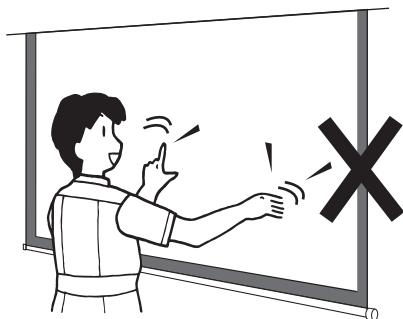
●フック棒はフック棒ホルダーにて保持できます。



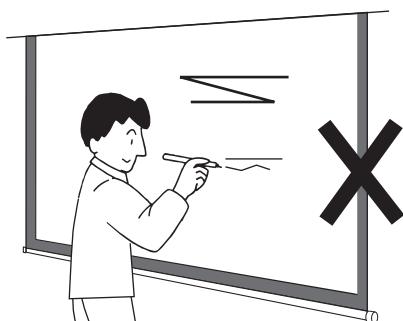
スクリーン生地についてのご注意

スクリーンはより明るくきれいな映像を映すために、生地表面に反射効率を良くする素材を塗布しています。生地表面に汚れやキズがつくと、映写効果を損なうことになります。

- ① スクリーン面に直接手を触れないで下さい。



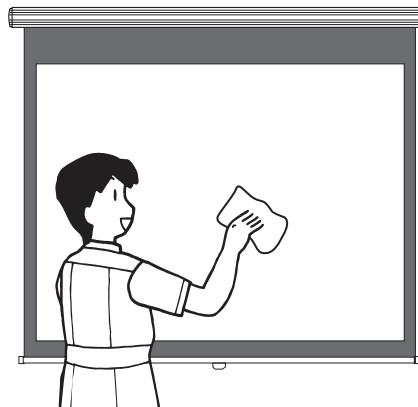
- ② スクリーン面に鉛筆やマジック等で字を書かないで下さい。もし誤ってかかれても消すことはできません。



- ③ スクリーン面をベンジンやシンナー類で絶対に拭かないで下さい。又、水拭きもできませんのでご注意下さい。



- ④ スクリーン面についたほこりをとるときは、柔らかい乾いた布又は柔らかいブラシで払い取って下さい。



- ⑤ スクリーンケースの汚れは、柔らかい布で拭き取って下さい。汚れがひどいときは水でうすめた中性洗剤液で軽く拭き取って下さい。



- ⑥ 直射日光の当たる場所には置かないで下さい。

この商品について万一故障、又は不具合がありましたら、お買い上げの販売店又は弊社までご連絡下さい。



国土交通大臣許可(般一18)第16870号

株式会社 ケイアイシー

■東京営業部

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-3 川辺第2ビル
TEL.03-3357-7195(代) FAX.03-3357-9365

■大阪支店

〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江2-2-17 ビジネスゾーン北堀江
TEL.06-6536-4114(代) FAX.06-6536-4118

■名古屋営業所

〒451-0044 愛知県名古屋市西区菊井1-4-8
TEL.052-569-1447 FAX.052-569-1448